



「家を建てるなら平屋がいいね」、「自然素材だと安心だよね」…。以前から、そんな会話をしていたというT様ご夫妻。ご主人が生まれ育ったのどかなまちで手に入れた土地は、ちょっといびつな扇形をしていた。

「家を建てるにあたって、住宅展示場やオープンハウスなど、一通り見て回りました。そこで知ったのが、多様な建築方法があるということ。それぞれに利点があると教えていただきましたが、僕たちは大工さんに昔ながらの技法で建ててもらった方がいいなと、顔の見える関係性に安心感や信頼感を覚えたご主人。「素敵な家はたくさん見ましたが、一番気持ちが安らいだのは木の家だったんです」とも。二人で話し合い、熟練の大工が多数在籍し、天然素材の家を得意とするくじらぐみなら安心して任せられると、依頼を決めたという。

小高い丘の中腹に位置するT様邸。敷地の特性を最大限に活かすための「く」の字のようなユニークな外観。白い漆喰と木目の外壁がコントラストに引き立て合い、美しい佇まいを描き出している。少し傾斜のある玄関アプローチは、深い庇に守られ土間のような趣に。熟練の技が光る連絡子のファサードが、採光と通風を確保しながらも通りからの視線を遮ってくれて、毎日の暮らしにちょっとした潤いを与えてくれている。

笑顔いっぱい、幸せいっぱい。 家族の時間を紡ぐ家

生まれ育ったのどかなまちに、
家族と共に創り上げた、ゆとりの住まい。
天然の木と自然素材に守られて、
健やかに、伸びやかに、幸せな物語が紡がれていく。

04
大工集団
くじらぐみ
KUJIRAGUMI

HOUSE DATA

[所在地] 甲州市
[間取り] 4LDK
[家族構成] 夫婦+子ども1人
[竣工] 2021年9月

笑顔いっぱい、幸せいっぱい。家族の時間を紡ぐ家



Text · Miho Ogihara / Photo · Ryosuke Kanai

春の訪れを告げるのは、庭の野の花。
 生命力にあふれた森は、季節と共に、
 新緑から深緑、そして紅葉へと移ろい、
 冬には、雪景色も楽しませてくれる。
 ここは本当に良いところ。家族の笑顔が良く似合う。
 豊かな自然と暮らす日々は、幸せと発見に満ちている。

HOUSE BUILDER

大工集団 くじらぐみ

山梨県北杜市大泉町西井出 8240-6959
 Tel.0551-38-8151 Fax.0551-38-3979

<http://www.takahashi-kenchikusya.co.jp/>



FAVORITE POINT

どうしても叶えなかった、こだわりを紹介



たっぷりの陽射しで
 洗濯物もカラッと乾く
 ユーティリティールーム

浴室&洗面台の奥に設けた家事室には、十分な広さを確保して家事効率をUP。たっぷりと陽射しが差し込むため室内干しでも洗濯物が気持ちよく乾き、家事ストレスも軽減された。



近隣の視線を気にせず
 景観美を享受できる
 広がりのあるリビング

テラスへと続くリビングの大窓は、近隣宅に遮られることなく、山々の風景を楽しめるピクチャーウィンドウ。季節と共に装いを変え、日々の暮らしに潤いを与えてくれる。

屋内に広がる、天然木と漆喰で構成されたこころよい空間。左側は生活の中心となるLDK。高い天井に、ヒノキの梁が伸びやかに走る。ペニンシュラ型のオープンキッチンには、腰板に天然木を採用。玄関脇のシューズクロゼットから続くドアと勝手口につながるパントリーを配し、最良の家事動線を実現した。さらに、リビング奥には天井を抑えたモダンな和室と、大容量のクローゼットを備えた主寝室、窓外には広いデッキと、放射線状に広がる暮らしの舞台。視線は遠く山々へとつながって、日々の営みにも奥行きを与えてくれる。

一方、右側にはサニタリーと2つの個室。たっぷりの陽射しが差し込み、家全体に爽やかな風が循環していて、どこにいてもとても気持ちがいい。暮らし始めて半年。住み心地を尋ねると、「快適です」と声を揃えたご夫妻。「この辺りの冬はとても寒いのですが、家の中は常に暖かく快適でした。息子はいつも裸足で走り回っています」。家事動線がスムーズで、ご自身もストレスのない毎日を過ごしていると笑顔の奥様。ご主人は広い庭を開墾し始めたそう、「息子と野菜を育てたり、家族や友人を招いてバーベキューをしたりしながら、この家での時間を楽しんでいます」と目を細める。

ゆったりと流れる家族の時間。大切な物語が紡がれていく、幸せな未来が垣間見えた。